



鳥取県生協は被爆・戦争体験と平和の想いを次世代に継承し、核兵器廃絶と世界平和に向けた取り組みを進めています。

発行:2023.9.25~9.29(毎月第4週発行)
鳥取県生協 組合員活動グループ
TEL:0858-85-0019/FAX:0858-85-0013
E-mail:nishimura.ko@tottori.coop
ご意見・ご感想をお待ちしています。



本川小学校平和資料館の見学

本川小学校では生徒約400名と教職員10名が亡くなりました。現在は被災した小学校の一部を資料館として保存し、被爆当時の様子を今に伝えていました。展示室には、被害の様子を写した写真や被爆した遺品などが展示され、当時の悲惨な状況を今に伝えていました。



碑めぐり学習・平和記念公園の散策
室内で平和記念公園の原爆ドームや慰霊碑、原爆の子の像などの歴史を学ぶ学習会に参加しました。(見逃し配信中。裏面参照)その後、公園内を散策しました。
写真①:室内で開催された碑めぐり学習の様子 写真②:原爆供養塔:内部に、引き取り手のない遺骨814柱(2021年12月現在)、氏名不詳の遺骨約7万柱が納められています。写真③:韓国人原爆犠牲者慰霊碑:被爆当時広島市に住んでいた数万人の朝鮮人のうち、約2万人が犠牲になりました。

2023.8.4~5
ピースアクション
inヒロシマ報告



8月4日・5日「ピースアクションinヒロシマ」が開催され、応募いただいた組合員さんとそのご家族計5名と職員1名が4年ぶりに被爆地広島を訪問しました。被爆の実相や平和の大切さについて学び、考える旅となりました。参加費用の一部は組合員さんからお預かりした平和募金を充てさせていただきました。

生協組合員が被爆地ヒロシマを訪問
被爆者の想いに触れ平和を願う旅に

組合員さんから
お預かりした
6千羽の千羽鶴を
広島平和記念公園の
原爆の子の像へ
奇贈しました。



広島平和記念資料館の見学

1945年8月6日、広島市の原爆投下時の惨状や核兵器の危険性、核兵器廃絶に向けた歩みについて学びました。多くの遺品や被爆の実相を示す資料・写真を通して、当時の惨劇を知ることができました。

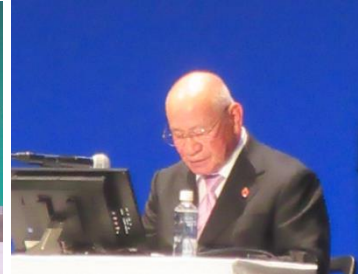


写真①:広島平和記念資料館前にて
写真②:展示資料を見学する参加者

写真③:国民学校児童の服(遺品)を見つめる参加者

ヒロシマ・虹のひろば 次世代への継承

8月5日(土)に広島市グリーンアリーナで「ヒロシマ・虹のひろば」が開催され、全国の生協組合員・関係者が集まり、講演会や歌などのステージイベントが開催されました。(見逃し配信中。裏面参照)



講演をする廣中正樹さん



自作の原爆の絵を紹介する女子学生

被爆者の廣中正樹さんは、5才当時の被爆体験を語りました。小川で遊んでいたとき、空がピカッとオレンジ色に光り、下流からの濁流と暴風に襲われたことや父親の背中に刺さったガラスをペンチで抜くエピソードを話されました。また、その後父親が被爆によって亡くなった時の想いを涙ながらに語られ「私のような体験を絶対に繰り返さないよう、核兵器をなくし、まずは話し合って平和な社会にしてください。」と訴えました。廣中さんの被爆体験を絵にした広島市立基町高等学校美術部の高校生や、G7広島サミット取材した崇徳高校新聞部など、若い世代の取り組みも紹介されました。会場には平和に関するブースが設けられ、各地の取り組みに触れる機会となりました。

崇徳高等学校新聞部
G7 広島サミットの取材記事を展示した同校新聞部部長の川畑悠成さん(写真)は「広島出身者として、核のない世界に向かって、同じ若い世代に伝えられたい。」と力強く話されました。



コープCS ネット
折鶴昇華再生商品の紹介



コープながの
松代大本営地下壕の紹介

ピースアクションin
ヒロシマに参加して
参加組合員さんからは、「被爆者の話を未来へ繋げていく大切さを実感した。」「普通の旅行では得られない良い経験となった。」「被災孤児の厳しい生活の展示が印象的だった。」「高校生が活動する姿を頼もしく感じた。」などの感想をいただきました。今後も、平和と一緒に考える取り組みを継続していきたいと思えます。この間、千羽鶴作りや平和募金へご協力いただいた組合員さんへ、心よりの感謝申し上げます。

2023 ピースアクション

in ヒロシマ 8/4・5 in ナガサキ 8/7・8

見逃し配信中!

全国の生協組合員・関係者が広島・長崎に集い、被爆の証言会や朗読会、演奏会、碑めぐり学習などが開催されました。その様子をご覧ください。



ピースアクション in ヒロシマ 虹のつどいの様子

映画上映会

ドキュメンタリー映画で考える
非戦と積極的平和国家づくり



「コスタリカの軌跡

～積極的平和国家のつくりかた～

「沖縄、再び戦場へ」(仮題)スピンオフ作品

10月15日(日) 3回上映

【時間】①9:30～11:30 ②12:00～14:00

③14:30～16:30

【入場料】上映協力金500円

【場所】鳥取市民交流センター多目的室2・3

【お問い合わせ】citizen.net.hope@gmail.com

090-3639-9621(椋田)

※詳しくは鳥取県生協ホームページでもお知らせしています。

お笑いライブ

鳥取県生協ホームページでもお知らせしています。

松元ヒロ 笑ライブ

in 米子



11月4日(土)13:00 開演(開場 12:00)

米子市文化ホール・メインホール

前売り **2,000 円**(税込)(中学生以上対象)

※小学生以下の入場はできません。

注文番号 14052

注文企画回:9月2回～10月2回

注文期間:8/28(月)～10/6(金)

※チケットのお届け期間:10/16(月)～20(金)

(注文方法)

①注文紙またはeふれんずで上記の注文番号と枚数をご記入ください。

②注文センターへお電話でお申し込みください。

0120-225-196(月～金 8:30～21:00 土 8:30～18:00)

【お問合せ】鳥取県生協組合員活動グループ(下記)

募金番号	募金金額(1口)
1522	100円

募金番号	募金金額(1口)
1523	100円

「ユニセフ募金」



ユニセフ募金は世界各地のユニセフ活動に活用される「一般募金」と国や地域を指定して活用される「指定募金」に分けて送金しています。鳥取県生協の「指定募金」では、ミャンマーの女性と子ども達のための栄養・支援プログラムに役立てられます。



「平和募金」

平和について学び、考え、広げて、次の世代に語り伝えていく活動を行うため、平和募金へのご協力をお願いしています。引き続きご協力の程よろしくお願い申し上げます。

《お知らせ・各募金に関するお問合せ先》 鳥取県生協 組合員活動グループ ☎ 0858-85-0019 (月～金:9:00～17:00)

10月号くらたす通信

生協のくらし助け合いの会

くらたす



っっってな～に!?

助け合いの
輪が広がっています!

サポート
1時間 900円

ハイ!
それは

有償ボランティア活動です!

【活動費】お手伝いする人

- ① 1時間 900円
- ② 外作業+200円
- ③ 時間外+200円
- ④ 交通費

【利用費】お手伝いを依頼する人

- ① 1時間 1,000円
- ② 外作業+200円
- ③ 時間外+200円
- ④ 交通費

※活動会員(お手伝いする人)不足によりお手伝いができないこともあります。活動会員募集中!

お問い合わせ・お申込み先 **090-3172-1432**

活動継続のため 募金のご協力をおねがいします!

毎週できます!	注文番号(毎週可)	募金金額(一口)
くらし助け合い募金	1520	100円

10/7
(土)

コナン通いの草取りを

手ぶらで
参加!

1時間

「ガザニアくらぶ」と一緒にしませんか!

【タイムスケジュール】

- 8:00 青山剛昌ふるさと館前 集合
- 草取りスタート
- 9:00 草取り終了
- 移動
- 9:30～11:00 くらたすかふえ

※時間変更あり

※くらたすかふえ場所などは当日にご案内します。

草取りのあと
9:30～くらたすかふえ
コープ会「ガザニアくらぶ」さん
と交流ティータイムを計画し
ています。CO・OPのお菓子を
囲んでおしゃべりしましょ!

お申込み 090-3172-1432 (松本)